

八学大3連勝

北東北大学野球



北東北大学野球春季リーグ戦第3週第1日は26日、洋野町の種市オーシヤンビュースタジアムで1部の3試合を行った。八学大はノース大を投打



【ノース大ー八学大】初回八学大2死満塁、大賀光雲が先制の右前2点適時打を放つー洋野町種市オーシヤンビュースタジアム

で圧倒し、3連勝。青森大は延長10回タイブレークの末、青中大に1ー0で勝利した。

2部は八工大が秋看大を6ー0で下した。岩手大ー秋田大は雨天のため中止となった。後日改めて実施する。

第2日の27日は1部を

種市オーシヤンビュースタジアム、2部を秋田県三種町のことおか中央公園スカルパ野球場でそれぞれ行う。(千葉達也)

【1部】

八学大(4勝1敗)
4010100017
ノース大(2勝3敗)
0000000000

△小林 堀米 深堀ー織笠
△佐々木 関 菅原 吉川
△本塁打ー十鳥 △二塁打ー
吉田 千田 大賀 △加藤 △

自慢の打線機能 二桁安打で快勝

○…八学大は自慢の打線が機能し、二桁安打7得点で快勝。先制打を放った大賀光雲は「『打ち勝つ野球』をチームに試合に入れた。いい打撃ができた」と納得の表情を浮かべた。打線は初回からつながった。1、2番コンビの

安打などで2死満塁の十鳥真乙が右翼席へソヤンスをつくり、打席に口本塁打をたたき込むのは大賀。初球の甘い直球を積極的にたたき、右前へ適時打。後続も続き、一挙4得点して流れを引き寄せた。その後も五回に主砲・大賀が目指すのは春の連覇。大賀は「残り試合、全勝を目指す」と先を見据えた。